

<https://www.think-sp.com/2022/01/11/kongetsu-untenganri-2022-feb/>

■危機管理意識を高めよう

『点呼時にドライバーの睡眠不足をチェックしよう』

道路交通法施行規則の改正により、令和4年4月から安全運転管理者選任事業所でも、酒気帯びチェックが強化され、点呼の実践化がすすむと考えられます。

運行前に運転者の状態を確認する上で、酒気帯びのチェックと並んで重要な点は睡眠不足のチェックです。

というのは、運転にとって「睡眠不足は飲酒運転に匹敵するほど危険」と言われ、事故のリスクが非常に高まるからです。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2022/02/01/kikikanri-suimin-busoku/>

■交通事故の裁判事例

今回は、事故で頸椎捻挫等の傷害を負い、事故から約2年9か月後に復職したバス運転者について、症状固定時期が争われた事例を紹介します。

『職場に復職した日ではなく、リハビリが終了した日を症状固定日として認定』

【事故の状況】

平成24年6月24日午前6時4分ごろ、Aは路線バスを運転して横浜市内の片側1車線の道路を走行していたところ、対向車線を走行していた普通乗用車Bがセンターラインを越えてきて正面衝突しました。

この事故で、Aは頸椎捻挫等の傷害を負い、左上下肢の疼痛、しびれ感等の

症状が続いたために、約2年9か月にわたって休職し、平成27年3月31日に症状が固定したとして職場の産業医の診断にしたがって、バス運転者としてではなく軽作業を行う労務部勤務として4月1日に復職しました。

これに対してBは、Aの訴える症状は一般の頸椎捻挫の経過例として考えられることからすれば、事故によって受けた傷害に対する相当な治療期間は6か月程度に限られる、などと反論しました。

【裁判所の判断】

「傷害の症状が固定した時期は、障害に対して行われる医学上一般に承認された治療方法をもってしてもその効果が期待し得ない状態で、かつ残存する症状が自然的経過によって到達すると認められる最終の状態に達したか否かによって判断されるものであり、就業先の産業医による具体的な職種を踏まえた復職の可否の判断とは目的、性質等を異にするものであって、障害を受けた者が現実には就労を再開した時期と必ずしも一致するものではない」

「Aは平成25年10月18日から平成26年4月2日までE病院において、左上肢の神経症状等に対し、おおむね月に4回から5回程度の頻度でリハビリテーションを受け、しびれや疼痛の訴えが軽減しており、症状の緩徐な改善傾向が認められ、4月2日をもってリハビリを終了した後は内服薬の処方のみを受けていたもので、対症療法の範疇を超える治療がされたことがうかがわれないことなどに照らすと、事故によって受けた障害は、遅くともリハビリを終了した平成26年4月2日には、左上肢の神経症状を残して、その症状が固定したものと認めるのが相当である」

などとし、リハビリが終了した時点を症状固定日と認定し、それに基づいて休業損害を算定しました。

(横浜地裁 平成31年4月23日判決)

■今日の朝礼話題

『アイスパーンでの横転事故に注意』

真冬に入り、各地で気温が下がっていますので、凍結路面によるスリップ事故が相次いでいます。

スリップしたとき雪山などに衝突して止まり、物損事故程度で済んでいるケースが多いものの、ワゴン車などが横転して、乗員が大怪我をする事故も発生していますので注意が必要です。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2022/02/01/tw-ice-burn-outenn/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

■【お知らせ】書籍／自己診断テストのデータ販売開始のご案内

2022年1月より、社内ネットワークによる教育にご利用いただける弊社出版物のデータ販売を開始いたしました。

本サービスにより、多岐にわたる弊社の出版物を貴社の社内ネットワーク上にアップすることが可能になりますので、ぜひご検討くださいませ。

（※）本サービスはデータの提供のみとなります。貴社の教育システム構築には対応しておりませんので、悪しからずご了承くださいませ。

●販売商品

パワーポイントファイル（書籍）、PDFファイル（自己診断テストデータ）

※いずれもテキスト取出しが可能です

●ご購入価格

基本料金（書籍／自己診断テスト1種）110,000円（税込）＋ご利用者1名ごとに77円（税込）

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3ISprNT>

■【新発売】教育用DVD「備えよう！冬道運転～安全走行の心構え～」

※仕様 DVD（カラー17分）
※価格 79,200円（税込・送料無料）
※制作 プラン・プロデュース

冬道を安全に運転するためには、冬道へのイメージをしっかりと掴むことが大切です。

冬の路面はその日によって、また時間帯によってどんどん変化していきます。本DVDでは、様々に変化する冬道の路面状況に合わせた運転の仕方を映像でわかりやすく紹介しています。

また、天候や環境の変化による運転意識の切り替えや、高速道路を走行する際の注意点など、冬道で事故を起こさないためのポイントを紹介していますので、ぜひ冬道での安全な走行にご活用ください。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3geKRs8>

■【好評発売中】教育用DVD「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド（管理者編）」

※仕様 DVD（カラー32分）+テキスト「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド」1冊付
※価格 33,000円（税込・送料無料）
※制作 一般社団法人日本トラックドライバー育成機構
※監修 酒井 誠（一般社団法人日本トラックドライバー育成機構代表理事）

本DVDは、テキスト「高めよう！プロトラックドライバーとしての安全マインド」の内容に沿って映像化した教育用DVDです。

ドライバーに安全マインドを身につけさせるための具体例を映像でわかりやすく示していますので、視聴後すぐに事業所の安全マインド向上に取り組んでいただくことができます。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3rrOTTc>

■【好評発売中】自己診断テスト

「トラックドライバーのための『危険感受度』診断テスト」

※仕様 A4判／4ページ（複写式）／カラー刷

※価格 550円（1セット＜5冊＞・税込・送料実費）

事故を防ぐためには、あらかじめ危険を予測して運転する能力、つまり危険感受性を高めることが大切です。

本テストは、8つのイラストを見て、自身が「危ない」と思う危険要因を答えることで、自分自身の危険に対する感受性を診断していただくことができる自己診断テストです。

本テストだけで「右折時」「左折時」「直進時」「後退時」の4つの交通場面それぞれにおける危険感受性と、「目に見える危険」「死角に潜む危険」「自車の行動が生む危険」の3つの危険要素に対する危険感受性の、2つの軸から診断することができます。

ぜひご自身の危険感受度の低い部分を把握して、今後の事故防止へとお役立てください。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3I67HPz>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<https://goo.gl/duF5ws>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

(令和4年2月1日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15ピアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

